

平成31年度学校経営計画

平成31年4月19日 津山市立喬松小学校PTA総会



津山市立喬松小学校長 小川 久美江

学校教育目標



**夢をもち 心豊かに
たくましく生きる 児童を育てる**



めざす学校像

笑い声がこだまする どの子も 輝く学校



喬松っ子の子ども像

か
かんが
考える子

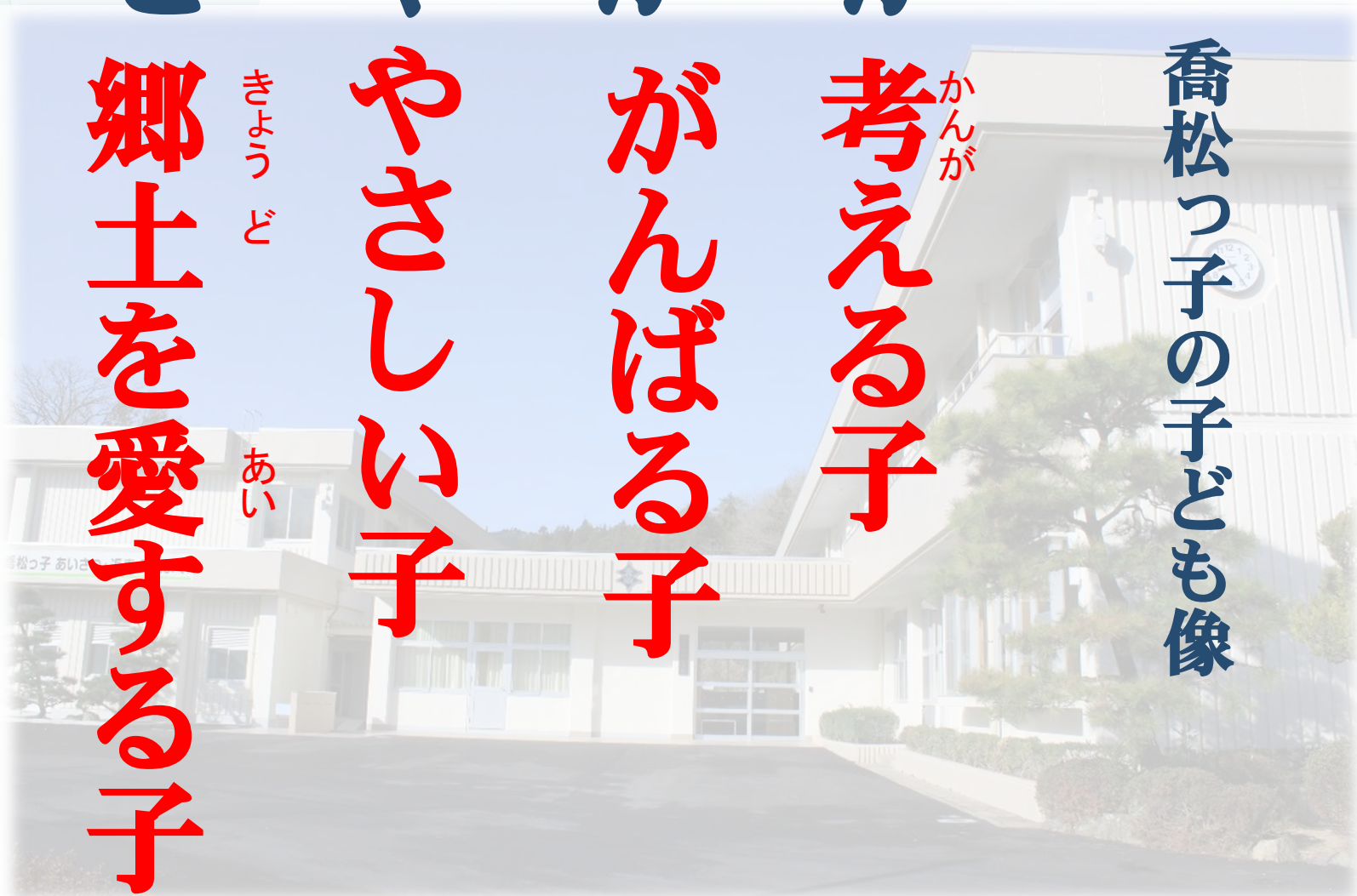
が
がんばる子

や
やさしい子

き
きょうど

あい

き
郷土を愛する子





	指導の重点6つ と 具体的な取組	めざす子ども像
(1)	確かな学力 の定着・向上	考える子
(2)	元気な体 の育成	がんばる子
(3)	豊かな心 を育む活動の充実	やさしい子
(4)	地域と連携 した豊かな教育内容	郷土を愛する子
(5)	個に応じた 特別支援教育の充実	
(6)	安全 教育と 安心 できる環境づくり	



	指導の重点6つ と 具体的な取組	めざす子ども像
(1)	確かな学力の定着・向上	考える子
(2)	元気な体の育成	がんばる子
(3)	豊かな心を育む活動の充実	やさしい子
(4)	地域と連携した豊かな教育内容	郷土を愛する子
(5)	個に応じた特別支援教育の充実	
(6)	安全教育と安心できる環境づくり	

(1) 確かな学力の定着・向上

- ①基礎基本的な学習内容の確実な定着・向上。
- ②主体的・対話的で深い学びによる思考力・判断力・表現力の育成。
- ③家庭学習の充実

本校の学力観

《研究主題》 自ら課題をつかみ 主体的・
対話的に解決する子どもの育成

言語活動を通して、**実社会に生きる**
思考力・判断力・表現力を育てる

基礎基本的な学習内容の確実な定着・向上

(1) 確かな学力の定着・向上

①基礎基本的な学習内容の確実な定着

- ・学習規律の徹底
- ・岡山型学習指導のスタンダード5を徹底して、「わかる授業」を実践する。



岡山型

学習指導のスタンダード授業5

(岡山県教委)

- ①目標提示
- ②考え、表現する時間の確保
- ③目標の達成度確認
- ④まとめ
- ⑤振り返り

(1) 確かな学力の定着・向上

② 主体的・対話的で深い学びによる思考力・ 判断力・表現力の育成

発見学習・問題解決学習・体験学習・調査学習・グループでのディスカッション・
グループワークの授業形態や思考ツールを活用する。



(1) 確かな学力の定着・向上

③移行期のため外国語活動を先行して行います！

3・4年生	週1時間	年間35時間
5・6年生	週2時間	年間70時間

平成31年度の時間割

	月	火	水	木	金	計
1年	5	5	5	5	5	25
2年	5	5	6	5	5	26
3年	6	5	6	5	6	28
4年	6	6	6	6	6	30
5年	6	6	6	6	6	30
6年	6	6	6	6	6	30

5月末まで2年生水曜日は、5校時

6月からは、2年生水曜日は、6校時です

ALT配当時間数

学 年	時間数
6年	25時間
5年	25時間
4年	14時間
3年	13時間
1・2年	3時間



(1) 確かな学力の定着・向上

④ 家庭学習の充実(宿題＋自主学習)

- ・家庭学習のすすめの活用
- ・授業の振り返りを自主学習に生かす



家庭学習のすすめ

【保護者の皆様へ】

子ども達が、基礎的な知識と技能を身に付け、それらを活用し、主体的に考える力を育てるためには、学校教育と共に家庭学習の充実にも取り組むことが大切です。これまでのアンケートや生活調査の結果から、葛松小学校の子ども達は、全体的に「テレビやゲームの時間が長い」「家庭での学習時間が短い」「読書の時間が短い」という傾向が見られます。子ども達が、学習習慣をしっかりと身に付け、さらに学力を高めていくために、ご家庭でも子どものくらしを見直し、家庭学習の時間を増やしたり内容を工夫したりさせたいと考えています。学校と家庭とが協力して子ども達の学びを支え、「自ら学ぶ力」を粘り強く育てていきましょう。

☆家庭学習とは、「宿題＋自主学習(自学)」

- 「宿題」とは、教師が出す課題
- 「自主学習」とは、自分で内容を決めて取り組む学習

☆なぜ家庭学習が大切なのでしょう？

- 《 将来社会に出て働く時の基礎となる力をつけるため 》
- 学校で学習したことを定着させる。(基礎学力)
 - 自分から進んで学ぶ力を身につける。(自主性)
 - 目標を決め、計画的に学習する力を身につける。(計画性)
 - 一定時間集中し、やり遂げる力を身につける。

☆見守りのポイント

- 学習したノートを見るなど、状況を把握しましょう。
- できないことを叱るよりも、頑張ったこと・できたことを誉めるような声かけをしましょう。
- 低学年の間は、家庭学習の習慣がつくまでしっかりかわりましょう。
- 終わったら、連絡帳にサインをしてください。

平成28年2月改訂 津山市立葛松小学校

☆家庭学習のポイント

〈勉強を始める前〉

- ・学習を始める時刻・場所・学習量(時間やページ数)を決める。
- ・テレビやゲームなどのスイッチを切る。

〈勉強をする時〉

- ・①宿題②自学の順番で学習する。
- ・自学の内容に困ったら、「家庭学習の手引き」(自学のヒント)を参考にする。

〈学習が終わったら〉

- ・学習したことを家の人に見せ、連絡帳にサインをもらう。
- ・学習用具を整え、時間割をする。

☆家庭学習の時間は

《10分×学年＋10分》です！

習慣づけの1年生	20分
習慣が定着し始める2年生	30分
学習内容の変化に出会う3年生	40分
学習内容の変化をのりこえる4年生	50分
学力の充実を目指す5年生	60分
中学へと希望をつなぐ6年生	70分

※「学習の手引き」(児童用)を配付します。よく見えるところに貼って(置いて)活用して下さい。

(1) 確かな学力の定着・向上

⑤ 「津山っ子」学力向上の目標

「津山っ子」学力・学習啓発リーフレット(保護者・地域向け)

平成31年4月 津山市教育委員会



『自分の将来を自らが切り拓く力を育む』、その基盤となる、津山の子どもの学力は、県下でも低迷しています。そこで、保護者はもちろん、市民の皆様にも、津山っ子の学びに関心を持ってもらい、できる応援をよろしくお願いいたします。

津山市の新たな目標値

- 全国学力・学習状況調査の偏差値(標準スコア)50を小中学校ともに超える。
 - 勉強(学力)について、目標を定め、自分の力を伸ばそうとする力を養い、学校、地域、家族が一体となって取り組めるよう声かけをしましょう。
- 家庭学習は1日当たり1時間以上する。
 - 家庭で自ら進んで問題に取り組み、毎日コツコツと学習する力を身に付けることは、将来社会人として自立するための力(課題解決力)を育てるのにも大切なことです。まずは、家庭での環境を整えましょう。
- スマートフォンやゲーム等を使う時間を2時間以内にする。
 - 子どもたちがテレビやゲーム、スマートフォンなどを長時間使用することで、睡眠時間や家族と一緒に過ごす時間が制約されます。学校でも、生活リズムが乱れ、体調不良を訴える児童生徒も増えています。家庭でも触れ合える豊かな時間を持つ工夫をしましょう。

保護者としてのサポート1・2!



- まずは、子ども達の学習の現状を知ってください。
 - 机の上は片付いていますか?
 - 勉強をする時は、テレビ・ゲームは消えていますか?
 - スマホなどを持っている場合は、夜9時以降は使っていませんか?
- 学習環境を整え、がんばりを励ましてあげましょう。
 - テレビを消すなど、家族で協力していますか?
 - スマホ使用のルールを子どもと話し合っていますか?
 - 子どものやる気を引き出す声かけをしていますか?

家庭学習1日1時間

スマホ・タブレット・ゲーム機使用
時間2時間以内

* 子どもの学習状況を確認してください。

* 夜9時以降にスマホ・ゲーム機を使わないなど、ルールを決めてください。

* 学習時間はテレビを消すなど、協力をお願いします。



	指導の重点6つ と 具体的な取組	めざす子ども像
(1)	確かな学力の定着・向上	考える子
(2)	元気な体の育成	がんばる子
(3)	豊かな心を育む活動の充実	やさしい子
(4)	地域と連携した豊かな教育内容	郷土を愛する子
(5)	個に応じた特別支援教育の充実	
(6)	安全教育と安心できる環境づくり	

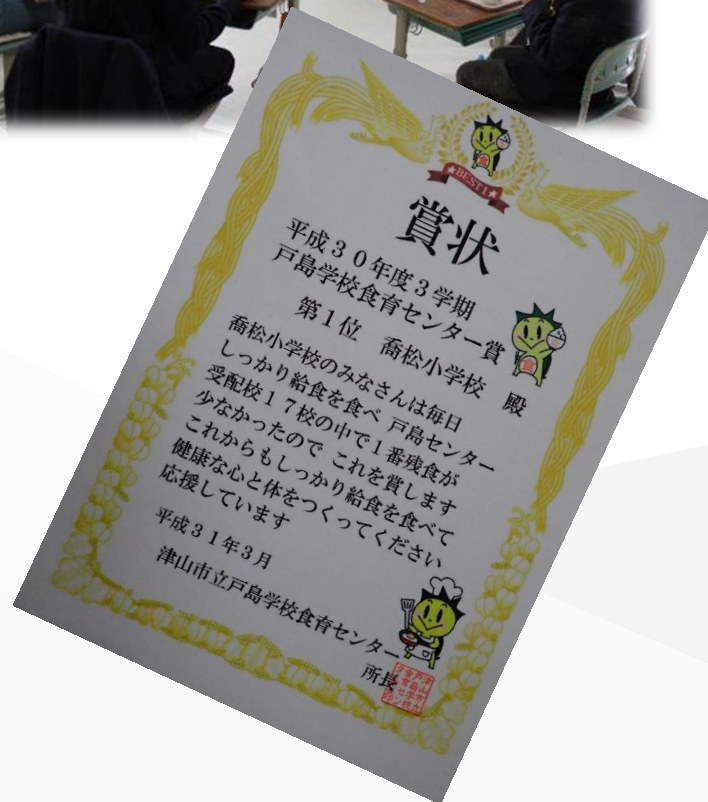
(2) 元気な体の育成

①体力向上プログラムを学校・児童会・学級で設定する。



給食週間に表彰されました!

②保健・安全教育や食育を充実させる。





	指導の重点6つ と 具体的な取組	めざす子ども像
(1)	確かな学力の定着・向上	考える子
(2)	元気な体の育成	がんばる子
(3)	豊かな心を育む活動の充実	やさしい子
(4)	地域と連携した豊かな教育内容	郷土を愛する子
(5)	個に応じた特別支援教育の充実	
(6)	安全教育と安心できる環境づくり	

(3) 豊かな心を育む活動の充実

① 凡事徹底を図る！

・あいさつ、返事、くつそろえ



(3) 豊かな心を育む活動の充実

②豊かな心を育み、相手の気持ちを考えた行動がとれるようにする。

- ・「人権・思いやりについて考える週間」を毎月第3週に設定！
- ・縦割り(なかよし)班活動や児童会活動・教科道徳を通して道徳性を培う。
- ・一人一人の良さを認め合える集団づくりをする。





	指導の重点6つ と 具体的な取組	めざす子ども像
(1)	確かな学力の定着・向上	考える子
(2)	元気な体の育成	がんばる子
(3)	豊かな心を育む活動の充実	やさしい子
(4)	地域と連携した豊かな教育内容	郷土を愛する子
(5)	個に応じた特別支援教育の充実	
(6)	安全教育と安心できる環境づくり	

(4) 地域と連携して豊かな教育内容を保障する

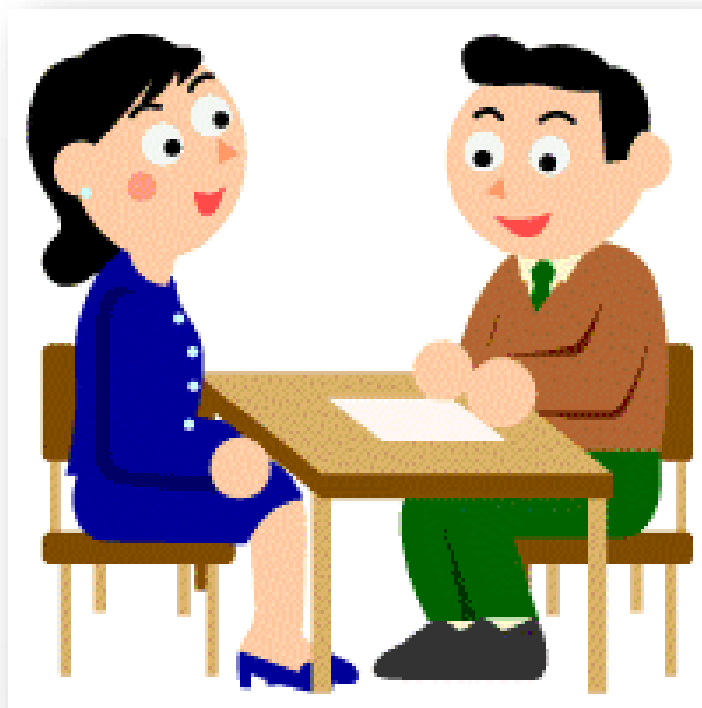




	指導の重点6つ と 具体的な取組	めざす子ども像
(1)	確かな学力の定着・向上	考える子
(2)	元気な体の育成	がんばる子
(3)	豊かな心を育む活動の充実	やさしい子
(4)	地域と連携した豊かな教育内容	郷土を愛する子
(5)	個に応じた特別支援教育の充実	
(6)	安全教育と安心できる環境づくり	

（５）個に応じた特別支援教育の充実

- ①教育相談・個人懇談の充実を図り、児童理解を深める。
- ②TT指導や取り出し指導、補充学習等の支援体制の充実





	指導の重点6つ と 具体的な取組	めざす子ども像
(1)	確かな学力の定着・向上	考える子
(2)	元気な体の育成	がんばる子
(3)	豊かな心を育む活動の充実	やさしい子
(4)	地域と連携した豊かな教育内容	郷土を愛する子
(5)	個に応じた特別支援教育の充実	
(6)	安全教育と安心できる環境づくり	

(6) 安全教育と安心できる環境づくり

- ①危機管理を徹底して、児童に安心・安全な学校生活を保障する。
- ②安全教育・避難訓練・登校指導等を通じて、児童の安全意識の高揚を図る。



児童引渡し訓練



より実践的な避難訓練

(6) 安全教育を徹底した安心できる環境づくり

③ 学校の情報を発信して、開かれた信頼される学校づくりをする。

ホームページでは、
最新の情報を発信！

Kyosyo 松

検索



「チーム喬松」の全教職員でめざす
・ **子どもたちの可能性を引き出す教育**
・ **安心して楽しく通える学校**
ご支援・ご協力をお願いします。



終